

3年教養家庭コース 絵本の読み聞かせ講習会

令和2年11月6日(金)2・3・4校時本校図書室にて絵本読み聞かせ講習会を実施しました。この日の講習会は、3月まで本校学校司書を務めて下さっていたおはなし「紙ひこうき」代表 木村とも子 氏です。今日の講習会では、絵本の読み聞かせについて基本を習得し、自身の子育てに活かす。また、子どもにとって、読み聞かせはどのような効果をもつのか、読み手と聞き手の両方を体験し考えるきっかけになりました。



【講習会の感想】

- 読むタイミングや、本の見せ方などがとても難しかったです。本の角度や声の大きさなど、読み聞かせは、とても奥が深いと思いました。
- 本の中の人物の気持ちを読み取りながら読めるように練習したいです。また、木村さんのように人を惹きつけられるような本の読み方ができるようになりたいと思いました。絵本は短いのに、内容が深いものが多く、感動しました。もっと練習して、上手に読めるようになりたいです。
- ところどころひっかかったけれど、ちゃんと大きな声で読めたと思う。先生からこの物語は、自然に感じる物を大きさにしているから、読む時はもっと大きさにやってみるといいとアドバイスをもらったので、練習で心がけたいと思う。
- 練習を重ね、最初に読んだときよりも、上手に言えるようになりました。感情移入することが難しく、スラスラ読めなかったけれど、木村さんからのアドバイスを聞いてできるようになりました。